

平成27年8月27日

原料費調整制度に基づく平成27年10月検針分のガス料金について (東京地区等)

東京ガス株式会社
広報部

東京ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成27年10月検針分の単位料金を、平成27年9月検針分に比べ、1m³(45MJ)につき2.01円(消費税込)下方に調整いたします。

今回の調整は、平成27年5月～平成27年7月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1か月に32m³のガスをお使いになる標準家庭で平成27年9月検針分と比較して、64円(消費税込)ガス料金が下がります。

平成27年10月検針分に適用するガス料金については、当社ホームページ等であらかじめお知らせいたします。

1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Fの各料金が適用されます。

(消費税込)						
1か月の ご使用量	料金表A 0～20m ³	料金表B 21～80m ³	料金表C 81～200m ³	料金表D 201～500m ³	料金表E 501～800m ³	料金表F 801m ³ ～
基本料金 (円/月)	745.20	1,026.00	1,198.80	2,062.80	6,382.80	12,430.80
調整単位料金 (円/m ³)	142.59	128.55	126.39	122.07	113.43	105.87
(参考) 9月 調整単位料金	144.60	130.56	128.40	124.08	115.44	107.88

2. 標準家庭における影響

(消費税込)			
1か月のご使用量 32m ³ (45MJ/m ³)	平成27年 9月	平成27年 10月	増減
適用料金(円/月)	5,203	5,139	▲ 64

- 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1か月あたりの平均使用量(平成18年度～平成22年度の5か年平均)に基づき算定しています。
- 口座振替割引をご契約している場合の標準家庭ガス料金は、上記適用料金から54円(消費税込)を抜いた金額となります。

3. 原料価格の変動

(円/t)

	平成27年4月～平成27年6月 の平均 (9月検針分)	平成27年5月～平成27年7月 の平均 (10月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	58,240	55,970	▲ 2,270
LNG	57,990	55,720	▲ 2,270
LPG	62,590	60,310	▲ 2,280
基準平均原料価格(b)	82,470		
差額(a-b)	▲ 24,200	▲ 26,500	▲ 2,300

- ・ LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。
- ・ 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

4. 単位料金調整額の算定方法

<原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} & \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} && 55,720 && \times 0.9545 \\ & + \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} && 60,310 && \times 0.0461 \end{aligned}$$

55,965.03

↓(10円未満四捨五入)

55,970 円/t

■ 原料価格変動額の算定

$$55,970 \text{ 円/t} - 82,470 \text{ 円/t} = \text{▲ } 26,500 \text{ 円/t}$$

↓(100円未満切捨て)

▲ 26,500 円/t

■ 単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定

$$\text{単位料金調整額} = \text{▲ } 26,500 \text{ 円} / 100 \text{円} \times 0.08748^*$$

$$= \text{▲ } 23.19 \text{ 円} \quad (\text{小数点第3位切捨て})$$

* 変動額100円につき単位料金を0.08748(0.081×1.08)円調整します

<標準家庭における影響>

(消費税込)

1ヵ月のご使用量 32m ³ (45MJ/m ³)	平成27年 9月	平成27年 10月	増減
適用料金(円/月)	5,203	5,139	▲ 64

・ 標準家庭料金の計算方法

東京地区等

本体料金(税込)

$$= \text{基本料金}(1,026.00 \text{円})$$

$$+ \text{調整単位料金}(151.74 \text{円}) + \text{▲ } 23.19 \text{ 円} \times 32 \text{m}^3$$

料金改定時の基準単位料金(税込) ↑

↑ 単位料金調整額(税込)

・ 本体料金は小数点以下切捨て

[参考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m³あたりの単価)を調整する制度です。
- ・ 「基準平均原料価格(82,470円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³あたり0.08748円(0.081円に1.08(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が131,950円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は131,950円としてガス料金の調整を行います。